



七ヶ宿中学校

望湖克己学館だより

【学校教育目標】 「確かな学力と豊かな人間性を身につけ、志をもち、たくましく生きる生徒の育成」

2学期が始まりました ～校長式辞から～

10月13日(水)第2学期始業式が行われました。校長先生が式辞で以下の話をしました。
今日から2学期がスタートします。いつも、「今からここから」の精神で気分を新たに頑張りましょう。

2学期スタートのお話は、これです。(右写真)人生で大切な三つの『C』についてお話しします。

一つ目は『Chance』です。毎日の授業や部活動、学校生活の全てがチャンスです。壁にぶち当たって悩むことも実はチャンスです。「ピンチはチャンス」壁を乗り越えたと大きく成長します。

二つ目は『Challenge』です。何事にも臆せず、ビビらず、嫌なことにもチャレンジです。初めてのこと、難しいこと、辛いこと、失敗を恐れずにしっかりとチャレンジしましょう。

三つ目は『Change』です。昨日よりも今日、今日よりも明日、日々変わっていきましょう。変わることを恐れてはいけません。特に、皆さんは小さいころからずっと一緒です。もしかしたら変わることを周りに遠慮している人がいるかもしれませんね。

この三つの『C』を達成するためには、必要なことがあります。それは全員が一斉にやるとやりやすいということです。みんなが、全てがチャンス、ビビらずチャレンジ、どんどんチェンジしていく。このことをお互いが声を掛け合い、絶対に馬鹿にしたり笑ったりせず、全員で変わっていく。これを2学期の合言葉にしてはどうでしょうか。今日のお話は、生徒会長に当選した佐藤希歩さんの「挑戦」すなわちチャレンジ、この言葉から考えました。



白刈地区新人大会、県陸上大会 ～七中生大いに活躍、健闘しました～

10月2日(土)に白刈地区中学校新人大会にソフトテニス部と卓球部が出場しました。

前日の壮行会では、それぞれ自分の目標、決意表明を力強く語っていて、大会が楽しみでした。その期待に見事、生徒たちは応えました。

ソフトテニス部では、松木優奈・日野千隼選手がベスト4まで進出する活躍を見せました。また、高橋哉大・高橋陽平選手、成田侑来・松川実来選手がそれぞれ1勝し、松本義孝・武蔵英司選手も要所でゲームを取るなど次につながる健闘を見せました。

卓球部は、品田晴也選手、佐藤風雅選手、佐藤希歩選手、高橋拓夢選手が初戦を突破する活躍を見せ、永倉広務選手、氏家陽選手、岡田琉那選手は、気合の入ったスマッシュを要所で決める健闘を見せました。

10月16日(土) 17日(日)に県新人陸上大会に4名が出場しました。共通1500mに出場した市川大夢選手が第3位に入る活躍がありました。また、市川愛華選手が2年100m、今野太陽選手が共通3000m、田部一樹選手1年100mに出場し、入賞こそ逃しましたが、自己記録を更新するなど、健闘する走り、粘りのある走りを見せました。

選手の皆さんの健闘を称えとともに、来年の中総体に向けて今後の活躍を期待します。



七中お掃除大作戦 ～生徒会執行部が企画しました～

現生徒会執行部の取組で、執行部の百笑さん、かれんさん、希歩さんが『七中お掃除大作戦』という企画を立て、全校生徒に呼び掛けました。内容は以下の通りです。

目的：①10月の生徒会ステップの「学校を綺麗にしよう！」を実現します。
②全校で力を合わせて清掃活動を行います。

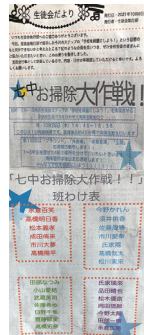
日時：10月28日(木)
14:45から40分で清掃活動を行います。

場所：今回は「グラウンド」「外倉庫」「昇降口」の清掃活動を行います。

1～3年生の縦割りを作り4班編成で場所を分けて行い、分担個所は当日お知らせします。

生徒会執行部の3人が、町から貸与されているタブレットを使って、企画書を職員室に持ってきた時は、びっくりしたと同時に、とても嬉しくなりました。

当日がとても楽しみです。生徒の皆さん『七中お掃除大作戦』よろしくお願いします。



七ヶ宿小学校
学校だより

七つの里

【学校教育目標】 かしこく、やさしく、たくましい児童の育成

赤組も白組も頑張った校内体育祭！

団長の気持ちのこもった掛け声 開閉会式の退場もきびきびと！ 1年生も頑張って走った徒競走！ たくさん入って盛り上がった玉入れ



みんな上手になった七ヶ宿音頭



チームワークが大切！フライシートリレー



たくさん練習した全校リレー



白組優勝！赤組準優勝！



9月29日に校内体育祭を行いました。当日は天候に恵まれ、晴天の中、最高のコンディションで実施することができました。個人種目のほかに、今年は紅白に分かれての対抗戦形式を取り入れ、団体種目を3種目行って得点を競いました。体育祭の1週間ほど前になると、子供たちの「勝ちたい」という気持ちが高まってきて、休み時間の練習にも熱が入り、6年生児童の声掛けが一段と多くなってきていました。そして、チームのために持てる力を出そうと頑張る練習する子供たちが増えていきました。当日の結果は、白組優勝でしたが、どちらのチームも練習を通して皆で力を合わせる大切さを学びました。

保護者の皆様には、体育祭当日朝の準備作業、終了後の片付け作業の手伝いをしていただきましてありがとうございました。



点差はわずかでした！
喜びも悔しさも、子供たちが成長する機会となります！

秋の実りを実感！稲刈り体験

9月24日に源流米ネットワークの皆様のご協力をいただき、稲刈り体験を実施しました。5月に田植え体験をした稲の収穫です。6年生は、腰を落としての大変な作業でしたが、楽しんで刈り取りをしていきました。4・5年生は、刈った稲を束ねる作業を行いました。こつをつかんでくるとどんどんと作業を進めることができました。子供たちのために貴重な機会を提供いただきありがとうございました。



第2学期 スタート！

10月8日に第1学期終業式、秋季休業日をはさんで10月13日に第2学期始業式を行いました。発表児童は、1学期に努力したことや反省をもとに、2学期の目標を決めていました。子供たちの更なる活躍を期待しています。



楽器の魅力を味わう

10月1日、活性化センターで宮城県青少年小劇場として「サクソフォンとピアノのコンサート」が行われました。子供たちに身近な曲の演奏で、楽しく鑑賞することができました。また、一つの楽器から様々な音色が表現できることを知り、有意義な学びの場となりました。

